

AMAIHIMITU



Sweet Secret

Adult Only

¥18

Sweet Secret





この人のことが  
好きだ



いつからか  
なんて  
わからない

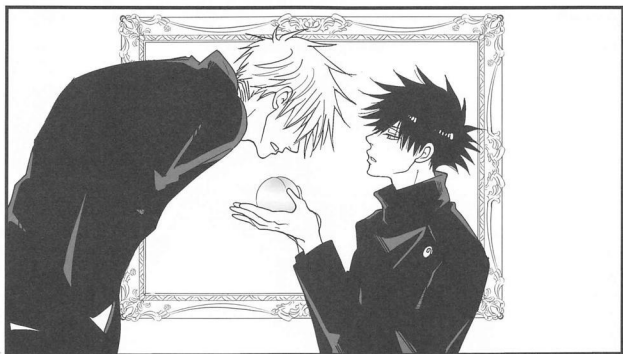
最初は胡散臭い  
奴だとしか  
思ってたかった

最強で呪術界の頂点  
カリスマのカタマリ

そんな男が俺たちの  
事を心配し面倒を  
みてくれる

きつと  
果物が熟すみたいに  
少しずつ：





食べて  
もらえない  
だろうか

今すぐ

この呪いの  
ような  
気持ちごと

腐りきって  
しまう前に

めぐみ

恵？

大丈夫？

うなされ  
てたよ？

目の下の  
クマが酷い

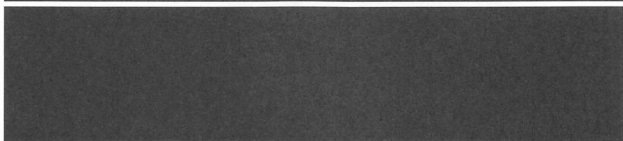
あ：

最近  
眠れてる？

伊地知！  
高専じゃなくて

僕の  
マンションに  
向かって！

は…はい





何言ってるの  
だってしょうが  
ないじゃん

：ちよつと  
寝不足な  
だけですよ

そんな酷い顔の  
恵ほつとけない  
でしょ

はあ？

自分の顔  
見てないの？恵

いっしょ

あいかわらず  
生活感の  
無い部屋

最近

ちよつと任務  
詰め込みすぎた  
かな！

ほら、とにかく  
こっちで寝な！

前にここに  
来た時は

まだ中学生  
だった

僕のベッド  
貸してあげるから





多分  
あれは  
小学生の頃

たしか  
津美紀が：



ごめん  
恵

ちよつと高専に  
戻らなきゃ  
ならなくなった



そうだ  
思い出した

二、三時間くらいで  
済みそうだけど  
一人で大丈夫？

小さな子供じゃ  
ないんですから  
大丈夫ですよ

早く行って  
下さい

津美紀の  
修学旅行の時だ





デートに

今でも普通に  
このベッド  
使ってるよな

っていうか



きつと色んな  
女の人と

あの人も一応  
まだ若いし  
あの顔だし：

……



ア

は

ドクッ



は

嫉妬で  
おかしく  
なりそうだ



は

トクッ

全然  
収まらない

だめだ  
最近抜いて  
なかったから



クキ

興奮して  
手が震える



は

トクッ



気持ち  
いい？

は

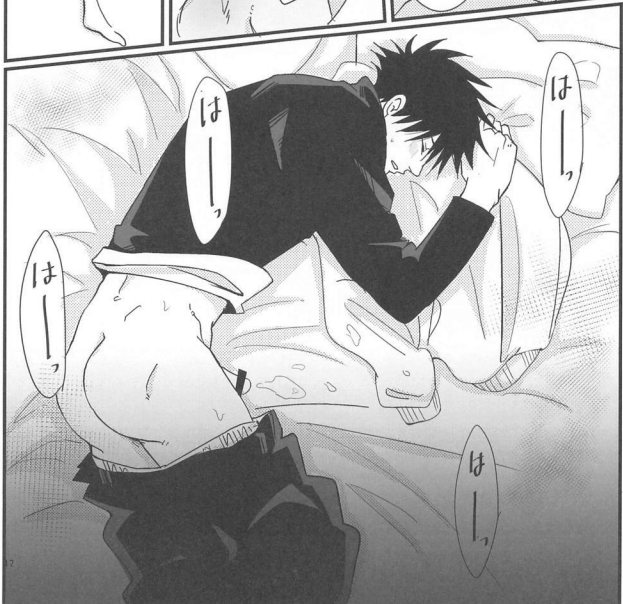


ふ

めぐみ

は

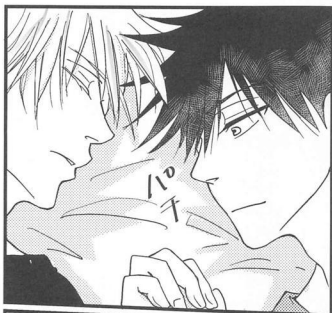






五条さん……





もしかして  
あのまま

寝ちゃって  
たのか？  
嘘だろ

なんか  
着かえ  
てさし



ちょっと  
待て

何で一緒に  
寝てんだ  
この人

すよ



っていうか  
あんな姿の俺を  
見ても

隣で眠れる  
のか



無下限まで  
解いて

子供だと思って  
油断しすぎ  
なんだよ



しないの？

えっ





先生に舌を  
吸われてる？

脳みそが  
沸騰する

この人が  
俺のことを？

本当に？

めぐみ

いるっ

わっ

ふっふー

何なん  
ですか…っ

ホッ  
スッ

もうここ  
ガッチガチじゃん

僕のキスで  
興奮しちゃった？  
可愛い

さすがにまだ  
最後までは  
できないから

はあ？当たり前  
までしょ

先生も  
勃ってる…

一緒に  
抜きあいつこ  
しよっか

スリ…

はっ  
ほら  
恵も触って

んっ  
グキョ

ん：ああ  
気持ちいいね

あ

グキョ

グキョ

あ…っ

はみ

現実なのか  
これ

熱くて  
なにも  
考えられない

は

ん

は



ん

恥ずかしい  
でも

舌出して

めぐみ

アッ

んっ

アッ

めぐみ  
キスしたい

めちやくちや  
気持ちいい



はぁ

どこも  
かしこも熱い

あ

ワッ

おかしくなる

は

ワッ

ハッ

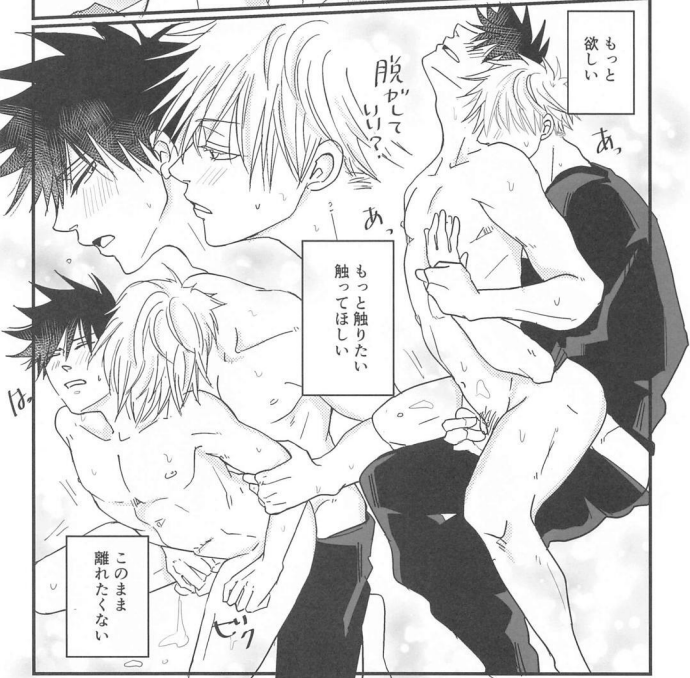




好きで好きで  
泣きたくなる

ビクッ

あ、あ



もっと  
欲しい

あ、

脱  
かして  
いい？

あ、

もっと触りたい  
触ってほしい

このまま  
離れたくない

は、

ビク



これが  
夢でないのなら

あ…っ  
またイク…っ



五条先生

んー?

ふじやん、  
はー



：どうして何も  
言ってくれな  
かったんですか

えーだって  
恥ずかしい  
じゃん

は？

あれ？  
そうだっけ

ホス  
：っていうか  
まだちゃんと  
聞いてない

本当はもう少し先生でいたかったけど

もう限界だね

好きだよ  
恵

恵も言ってる？  
僕も聞きたい

...

好きです  
今死んでも  
いいくらい

ちぎっ  
それはダメ  
でしょ！

ん  
この事  
言わないで！！



恵

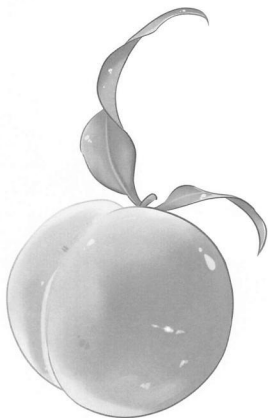
しばらく  
見ないうちに  
変わったね

ほら  
俺が正しかった

やっぱり  
あの時  
死んでおけば

なんて

END



発行日：2024年3月17日  
サークル名：OMOTEURA  
執筆者：maekou

印刷会社：株式会社 栄光 様  
mail：maekou2@icloud.com  
twitterID：@maekou2  
※無断転載・オークション等禁止

Wavebox



感想などお待ちしております

OMOTEURA/*maekou*

JUJUTU KAISENN  
FAN BOOK

